2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信（日本基準）（連結）

2024年11月14日

上場会社名　株式会社ベルテクスコーポレーション　　上場取引所　東
コード番号　5290　URL https://www.vertex-grp.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）土屋　明秀
問合せ先責任者　（役職名）執行役員経営企画本部長　（氏名）三好　祥太　TEL 03-3556-2801
半期報告書提出予定日　2024年11月14日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	18,006	11.2	2,450	12.5	2,539	13.9	1,451	9.5
2024年3月期中間期	16,192	△4.2	2,178	16.7	2,230	12.3	1,326	2.5

（注）包括利益　2025年3月期中間期　1,424百万円　（△2.4%）　2024年3月期中間期　1,460百万円　（14.7%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	57.01	56.20
2024年3月期中間期	50.88	50.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	48,931	33,147	67.2
2024年3月期	52,024	33,859	64.5

（参考）自己資本　2025年3月期中間期　32,904百万円　2024年3月期　33,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	―	―	―	40.00	40.00
2025年3月期	―	―			
2025年3月期（予想）			―	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2025年 3月期の連結業績予想（2024年 4月 1日～2025年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	8.6	6,000	4.8	6,200	6.0	4,050	8.6	159.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	28,853,350 株	2024年3月期	30,553,350 株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	3,639,308 株	2024年3月期	4,906,333 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	25,463,932 株	2024年3月期中間期	26,068,459 株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3

２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進んだことにより緩やかな回復の動きがみられたものの、原材料やエネルギー価格の高止まりや物価の上昇、不安定な国際情勢による地政学的リスクに加え、為替相場の急速な変動など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する業界におきましては、異常気象等を原因とした大規模な自然災害に備えるため、国土強靭化に取り組む必要性が叫ばれており、公共投資は底堅く推移しているものの、将来の国内市場の縮小リスクへの対応が課題となっております。

当社グループでは、未来への新たな一歩を踏み出すために、2024年４月１日に「VERTEX Purpose（ベルテクス・パーパス）」を制定しました。また、「VERTEX Purpose」の実現に向けて10年後の2034年に目指す姿、ありたい姿として策定した、長期ビジョン「VERTEX Vision2034」と2025年３月期から2027年３月期までの３か年を対象期間とする第３次中期経営計画を策定しました。

「VERTEX Vision2034」に基づく１期目として位置付ける第３次中期経営計画期間においては、事業ポートフォリオの強化に向けた成長投資を行い、基盤を整えたコア事業の再成長と長期的な成長の軸となる新規事業の育成の取り組み期間と位置づけ、重点施策として掲げる「事業ポートフォリオの強化」、「人的資本・R&D・DXの推進強化」、「サステナビリティの推進」に取り組み、更なる企業価値向上に努めております。

当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は18,006百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益は2,450百万円（前年同期比12.5%増）、経常利益は2,539百万円（前年同期比13.9%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,451百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

なお、当中間連結会計期間より、従来「防災事業」としていた報告セグメントの名称を「斜面防災事業」に変更しております。当該変更は報告セグメントの名称変更であり、セグメント情報に与える変更はありません。

（コンクリート事業）

九州地区において雨水貯留槽の大型案件の出荷が好調に推移したことなどから、売上高は前年同期比14.3%増の12,824百万円、セグメント利益は前年同期比14.5%増の2,351百万円となりました。

（パイル事業）

前年度から延期されていた継続案件や、期首に予定していた新規案件が順調に推移したこと、及び販売価格への転嫁が順調に進んだことから、売上高は前年同期比36.5%増の1,970百万円、セグメント利益は前年同期比384.7%増の223百万円となりました。

（斜面防災事業）

第２四半期に見込んでいた案件の発注が遅れたことから、売上高は前年同期比17.8%減の1,539百万円、セグメント利益は前年同期比24.6%減の446百万円となりました。

（その他）

セラミックス事業、システム開発販売事業は低調だったものの、油圧ホースメンテナンス事業の受注が順調に進んだことから、売上高は前年同期比1.0%増の1,672百万円、セグメント利益は前年同期比25.4%増の375百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末日現在の総資産は48,931百万円(前連結会計年度末と比べ3,093百万円減)となりました。

流動資産は30,945百万円(前連結会計年度末と比べ1,857百万円減)となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産6,398百万円（前連結会計年度末と比べ2,733百万円減）等によるものであります。

固定資産は17,985百万円(前連結会計年度末と比べ1,236百万円減)となりました。これは主に土地7,381百万円(前連結会計年度末と比べ697百万円減)等によるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末日現在の総負債は15,783百万円(前連結会計年度末と比べ2,381百万円減)となりました。

流動負債は、11,723百万円(前連結会計年度末と比べ2,093百万円減)となりました。これは主に短期借入金2,540百万円(前連結会計年度末と比べ500百万円減)、支払手形及び買掛金2,194百万円(前連結会計年度末と比べ485百万円減)、未払法人税等707百万円（前連結会計年度末と比べ381百万円減）等によるものです。

固定負債は4,060百万円(前連結会計年度末と比べ287百万円減)となりました。これは主に長期借入金1,316百

万円（前連結会計年度末と比べ141百万円減）等によるものです。

（純資産）

当中間連結会計期間末日現在の純資産は33,147百万円(前連結会計年度末と比べ712百万円減)となりました。これは主に利益剰余金31,520百万円（前連結会計年度末と比べ410百万円増）に対し、資本剰余金342百万円（前連結会計年度末と比べ1,371百万円減）によるものです。この結果、自己資本比率は67.2％（前期末比2.7％増）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年３月期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の業績及び足元の受注状況を鑑み、2024年５月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正が生じる場合は速やかにお知らせいたします。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当中間連結会計期間 (2024年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,921,937	13,693,566
受取手形、売掛金及び契約資産	9,131,798	6,398,301
電子記録債権	4,151,452	4,634,749
未成工事支出金	212,214	178,462
商品及び製品	3,815,166	4,325,539
仕掛品	173,170	212,502
原材料及び貯蔵品	916,483	991,483
その他	501,261	525,502
貸倒引当金	△20,357	△14,415
流動資産合計	32,803,127	30,945,693
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,079,049	7,381,863
その他（純額）	4,459,783	4,209,284
有形固定資産合計	12,538,833	11,591,148
無形固定資産		
のれん	3,326,200	3,187,608
その他	457,811	398,884
無形固定資産合計	3,784,012	3,586,493
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,069,162	2,927,451
貸倒引当金	△170,195	△119,699
投資その他の資産合計	2,898,966	2,807,752
固定資産合計	19,221,812	17,985,393
資産合計	52,024,939	48,931,086
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,679,982	2,194,909
電子記録債務	4,465,819	4,148,973
短期借入金	3,040,000	2,540,000
1年内返済予定の長期借入金	254,376	246,372
未払法人税等	1,089,172	707,470
賞与引当金	471,674	748,816
工場閉鎖損失引当金	48,600	－
その他	1,767,450	1,137,261
流動負債合計	13,817,075	11,723,802
固定負債		
長期借入金	1,458,347	1,316,505
株式給付引当金	244,461	291,399
退職給付に係る負債	722,138	589,134
工場閉鎖損失引当金	27,330	－
資産除去債務	382,715	399,698
その他	1,513,025	1,463,438
固定負債合計	4,348,019	4,060,176
負債合計	18,165,094	15,783,979

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当中間連結会計期間 (2024年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	1,713,569	342,459
利益剰余金	31,110,716	31,520,864
自己株式	△3,962,725	△3,651,357
株主資本合計	31,861,559	31,211,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	421,888	394,847
土地再評価差額金	1,297,926	1,297,926
その他の包括利益累計額合計	1,719,815	1,692,773
新株予約権	278,469	242,366
純資産合計	33,859,844	33,147,107
負債純資産合計	52,024,939	48,931,086

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年９月30日）
売上高	16,192,659	18,006,936
売上原価	10,680,090	11,963,890
売上総利益	5,512,568	6,043,045
販売費及び一般管理費	3,333,719	3,592,627
営業利益	2,178,849	2,450,418
営業外収益		
受取利息	134	391
受取配当金	14,997	18,785
貸倒引当金戻入額	11,121	16,661
持分法による投資利益	－	6,094
スクラップ売却益	27,711	18,385
その他	87,620	76,016
営業外収益合計	141,585	136,334
営業外費用		
支払利息	13,894	15,131
持分法による投資損失	3,972	－
損害補償費用	47,587	4,220
その他	24,882	27,760
営業外費用合計	90,337	47,112
経常利益	2,230,096	2,539,639
特別利益		
固定資産売却益	2,694	12,660
投資有価証券売却益	243	14,281
特別利益合計	2,937	26,941
特別損失		
固定資産除却損	13,810	21,533
減損損失	52,439	306,238
特別損失合計	66,250	327,772
税金等調整前中間純利益	2,166,783	2,238,808
法人税等	840,485	787,051
中間純利益	1,326,298	1,451,757
親会社株主に帰属する中間純利益	1,326,298	1,451,757

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年９月30日）
中間純利益	1,326,298	1,451,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133,760	△27,041
その他の包括利益合計	133,760	△27,041
中間包括利益	1,460,059	1,424,715
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,460,059	1,424,715

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（自己株式の消却）

当社は、2024年４月25日開催の取締役会決議に基づき、2024年５月10日付で、自己株式1,700,000株の消却を実施しております。この結果、当中間連結会計期間において資本剰余金及び自己株式が1,345,772千円それぞれ減少しております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。